

令和6年 第13回

羅臼町教育委員会議事録

令和6年第13回羅臼町教育委員会

1 日 時 令和6年11月27日(水) 16時00分～16時40分

2 場 所 羅臼町役場 3階 第5・6会議室

3 出席者

教育長	石 崎 佳 典
委 員	葛 西 良 浩
委 員	芦 崎 拓 也
委 員	佐々木 美 穂
委 員	小 林 真裕子
教育指導主幹	横 澤 英 三
学務課長	八 幡 雅 人
社会教育課長	長 岡 紀 文
学校教育係長	米 屋 猛
総務管理係長	櫻 庭 千 尋

4 欠席者

なし

5 傍聴者

なし

6 議 題

議案 第24号	令和6年度一般会計補正予算について
議案 第25号	羅臼町立学校職員の在宅勤務実施要領について
報告 第17号	諸会議・諸行事について

7 その他

1. 教育指導主幹通信について

【開 会】

○石崎教育長

令和6年第13回教育委員会を開催いたします。

本日は委員のみなさん全員出席ですので、会議は成立といたします。議事録署名委員の指名ですが、本日の署名委員は葛西委員と佐々木委員にお願いします。

本日の議事の確認をさせていただきます。本日の議題は協議事項として、議案第24号「令和6年度一般会計予算補正について」、議案第25号「羅臼町立学校職員の在宅勤務実施要領について」の2件、報告事項として報告第17号「諸会議、諸行事について」の1件となっております。

議事に入る前に私から2点報告をさせていただきます。令和8年度から1校1園化になりますが、新しい学校と幼稚園の名称・校歌・校章・園歌・園章等を決めなければなりません。多くの町民の皆さんにご意見をいただきながらと考えておりますので、羅臼町立新小学校新幼稚園選考委員会をつくり取り組みを進めていきたいと思っています。広報でも公募をして一般の皆さんにも選考委員になっていただきたいと思っています。14名の非公表の委員の方を選出し、校名・園名については来年5月下旬頃、校章・園章については来年11月下旬頃に決定する予定となっております。校歌・園歌についてはどのように作成していくかも含めて選考委員会に諮り進めていきたいと思っています。12月6日に第1回選考委員会の開催を予定しており、年間4回程度の会議を開催していきたいと思います。進捗状況については、その都度委員の皆さんにお知らせをしていきたいと思います。

2点目については春松小学校と羅臼幼稚園の活用についてです。令和8年度に1校1園になった場合に春松小学校は空き施設になります。また、羅臼幼稚園は令和9年度から空き施設になります。どのように施設を活用していくのかということですが、役場においては昨日の課長会議で庁舎内検討委員会を設置し、アイデアを含めて検討していくことになりました。現在は学校施設ですが、福祉や観光等での様々な可能性が考えられるため、所管を企画財政課に置くということになりました。高校生を含め、町民の皆さんから様々な方法で意見を募る予定となっております。教育委員会としましては1校1園になった後の令和8年度1年間では新たな活用の改修を終えることができず、1年間は空き施設の状態になりますので、この1年間は現在の学校開放をベースにして、社会教育課が所管し管理運営・有効活用を考えていきたいと思っています。その後、検討委員会で検討した内容が具体化されていくということになりますが、これまでの教育委員会の中でもアイデアをいただいたことがありますので、町民から意見を募るとともに、教育委員会としても意見を持ちたいと思っています。今後も、委員の皆さんのご意見を聞く機会があると思いますのでよろしくお願い致します。

それでは議事に入りたいと思います。

【議 事】

●議案 第 24 号 令和 6 年度一般会計予算補正について

○石崎教育長

報告第 24 号「令和 6 年度一般会計予算補正について」担当から説明をお願いします。

○社会教育課長

1 ページをご覧ください。議案第 24 号「令和 6 年度一般会計予算補正について」であります。12 月の第 4 回定例町議会に上程する教育関係についてご説明させていただきます。なお、説明の都合上、歳入歳出を合わせて説明させていただきますのでご了承ください。17 款：寄附金、1 項：寄附金、2 目：教育費寄附金、1 節：教育費寄附金、教育総務費寄附金及び社会教育費寄附金にそれぞれ 100 万円ずつ合計 200 万円の寄附を受領しております。内容につきましては、グループ関連企業の 2 社より中学校及び図書館の図書充実のため、寄附を 100 万円ずついただき、追加補正をお願いするものであります。また、この寄附金は基金に積み立てることから、歳出の 2 款：総務費、1 項：総務管理費、1 目：一般管理費、24 節：積立金、体育文化振興基金積立金に 200 万円を追加するものであります。次に、8 款：教育費、5 項：社会教育費、6 目：文化財保護調査費、3 節：職員手当等に 823 千円の追加をお願いするものであります。内容といたしましては、郷土資料館の会計年度任用職員の雇用形態変更に伴い、手当に不足が生じたため補正をお願いするものであります。以上です。

○学務課長

2 ページをお願いいたします。一般会計の債務負担行為補正です。12 月の議会に上程させていただきます。債務負担行為につきましては現状の予算以外で、今後将来的にわたる債務を負担する行為を決めいただき予算確保をするということを目的としております。今回上程させていただくのは、羅臼小学校の 1 階部分を幼稚園に改修するための実施設計委託として限度額が 19,734 千円です。また、羅臼小学校の 2 階と 3 階の児童トイレの改修として限度額 20,515 千円です。いずれも令和 6 年度から令和 7 年度の債務負担行為になります。債務負担行為の補正をしていただくことにより、年度内に入札ができますので、4 月入ってすぐに施工・工事、委託設計ができるということになります。スムーズに事業を進めていくための手続きとなっておりますのでよろしくお願い致します。

○石崎教育長

議案第 24 号「令和 6 年度一般会計予算補正について」の説明がありました。ご意見ご質問等ありましたらよろしくお願ひ致します。

○全委員

意見、質問等は特になし。

○石崎教育長

寄附についての部分と、郷土資料館については会計年度任用職員の勤勉手当の不足、債務負担行為については担当からご説明があったとおり、スムーズに事業を進めるためですのでご理解いただきたいと思ひます。

それでは議案第 24 号「令和 6 年度一般会計予算補正について」は可決といたします。

●議案 第 25 号 羅臼町立学校職員の在宅勤務実施要領について

○石崎教育長

報告第 25 号「羅臼町立学校職員の在宅勤務実施要領について」担当から説明をお願いします。

○学校教育係長

議案の 3 ページをお願いします。議案第 25 号「羅臼町立学校職員の在宅勤務実施要領について」ご説明させていただきます。これまで学校職員の在宅勤務につきましては、令和 2 年制定の「新型コロナウイルス感染症対策のための一斉臨時休業期間等における学校職員の在宅勤務実施要領」において、必要事項を定めておりました。道立学校職員は、本年 7 月 4 日より新たな在宅勤務実施要領が策定・施行されています。その際に、北海道より各市町村教育委員会においても、学校職員の在宅勤務に係る検討について通知があり、根室管内においても検討を行っております。中標津町においては、秋休みから利用できるよう実施要領を制定しております。その他、根室管内においては冬期休業からの利用を考え準備を進めておりました。当町においても、冬期休業から在宅勤務が実施できるよう在宅勤務実施要領（案）を作成しました。11 月 10 日に開催されました、校長会議においても素案内容を確認していただき、特に修正やご意見等はありませんでした。本日開催の教育委員会において了承が得られれば、要領を制定し、冬期休業から実施することと致します。実施要領の概要ですが、第 1 条の趣旨として、校務運営上の支障がない限りにおいては、職員の希望に応じて在宅勤務を可能とするというものであります。第 2 条では定義として、在宅勤務とは学校と同等の勤務環境を確保し、学校における勤務と同等の職務を遂行する業務形態であることとしています。場所は職員の自宅や配偶者または 2 親等以内の親族が居住する住宅と定めております。対象業務は、家庭学習教材の作成や、教育計画の作成等の業務に限ることとし、個人情報を含む業務については不可といたします。データを自宅に持ち帰る場合は公務で使用しているパソコンの持ち帰りも不可といたしました。その代わりとして、パスワードを設定した在宅勤務専用のセキュリティ機能がついた USB を町から貸与し使用していただくことといたします。第 3 条、実施期間については、夏季休業及び冬季休業の期間で使用することができます。第 4 条、実施日時については原則 5 日までとします。第 5 条、在宅勤務を実施する場合は、校長へ申請書を提出することとなります。第 12 条、実施職員は勤務の開始と終了の報告と在宅勤務終了後には業務成果の報告を校長に行うこととなります。校長は適切な方法により確認するということが発生します。その他の詳細につきましては、実施要領のとおりとなっておりますので、後ほどお目通しいただければと思います。説明は以上です。

○石崎教育長

議案第 25 号「羅臼町立学校職員の在宅勤務実施要領」について説明がありました。
ご意見ご質問等ありましたらお願いいたします。

○全委員

意見、質問等は特になし。

○石崎教育長

根室管内でも導入がされており、それ以前に道立高校ではすでに導入がされているという制度です。このような制度をしっかりと整えておくことが重要です。要領につきましては、管内との整合性が取れていますので問題ないと思っています。

それでは議案第 25 号「羅臼町立学校職員の在宅勤務実施要領」については可決いたします。

●報告 第 17 号 諸会議・諸行事について

○石崎教育長

報告第 17 号「諸会議・諸行事について」担当から説明をお願いします。

○学務課長

8 ページをお願いいたします。学務課所管事項です。12 月 1 日に羅臼幼稚園の発表会が羅臼幼稚園で開催されます。12 月 5 日にユネスコスクール研究発表会が、羅臼小学校で開催をされる予定になっております。12 月 7 日にイングリッシュフェスティバルが知床未来中学校で開催されます。12 月 10 日から 12 日の期間で定例議会が開催される予定となっております。12 月 11 日から 12 日に、指導主事計画訪問が羅臼小学校と春松小学校で行われます。12 月の定例教育委員会につきましては 12 月 18 日を予定しています。幼小中高それぞれ 12 月 23 日が終業式となっており、12 月 24 日から 1 月 16 日まで冬季休業に入ります。役場・教育委員会につきましては 12 月 30 日が仕事納め、12 月 31 日から 1 月 5 日までは年末年始休業になります。1 月 6 日に令和 7 年新年交礼会が、らうすぽを会場に開催される予定となっております。委員の皆様にもご案内が届くと思いますのでよろしくお願い致します。1 月 13 日から 16 日は鹿児島県の徳之島に、子ども達を連れて訪問する予定です。1 月の教育委員会につきましては 1 月 29 日を予定しています。学務課の所管事項は以上です。

○社会教育課長

社会教育課所管事項及び図書館所管事項についてご説明させていただきます。12 月 4 日と 1 月 22 日にかかわりあそび PG が実施されます。12 月 5 日は水産教室の閉級式を行います。12 月 7 日から 8 日にかけて道民芸術祭「総合芸術展」が根室市で開催されます。12 月 14 日及び 1 月 25 日に知床 Kids がらうすぽで行われます。1 月 7 日は春松小学校を会場に 20 歳のつどいを行いますので、委員の皆様にもご出席をお願いしたいと思っております。1 月 9 日に春松小学校を会場に第 6 回うるとらうす！を開催します。1 月 24 日はこまぐさ学級をらうすぽで行います。

次に図書館所管事項です。12 月 2 日に根室管内図書館協議会第 4 回研修会が当町の図書館で行われます。12 月 5 日は第 3 期羅臼町子どもの読書活動推進計画策定委員会が開催される予定です。以上です。

○石崎教育長

報告第 17 号「諸会議・諸行事について」説明がありました。ご意見ご質問等ありましたらお願いします。

○葛西委員

11月29日に羅臼小学校を会場に第40回ふるさと少年探険隊のDVD上映会を行いますのでお時間がありましたら、足をお運びいただければと思います。

○石崎教育長

広報でも周知しています。お時間があればぜひ見ていただきたいと思います。12月5日のユネスコスクール研究発表会は平日ではありますが、一般の皆さんにも広くご案内をしています。幼稚園から小中高の発表がありますので、足を運んでいただきたいと思います。YouTubeでも配信をすることになっていますので、ご覧いただければと思います。11月30日と12月1日に、アフタースクールと科学フェスティバルがあると思いますが、その内容を説明願います。

○横澤主幹

羅臼科学フェスティバルを春松小学校で開催します。11月30日と12月1日の2日間、釧教大の学生のほか、以前に羅臼高校にいらっしゃった三浦校長にも来ていただき、全部で14ブースが出ることになっています。いろいろな実験をしますので、興味がありましたら来ていただければ幸いですのでよろしくお願い致します。

○石崎教育長

申込み状況はどうですか。

○横澤主幹

羅臼科学フェスティバルは、11月30日が26名、12月1日が18名です。今年が2回目の開催になります。去年は幼稚園児も来てくれましたが、今年は羅臼幼稚園の発表会と重なったため幼稚園児の参加予定は1名です。

○石崎教育長

たくさんの皆さんにご協力いただいで開催になります。お時間がありましたら雰囲気を見に来ていただければと思います。報告第17号「諸会議・諸行事について」は承認とさせていただきます。

以上で議事は終了しました。

【その他】

●教育指導主幹通信について

○石崎教育長

その他として、教育指導主幹通信について説明をお願いします。

○横澤主幹

私の校長としての最後の学校は人数が多い学校でした。教育的価値があると思い全校朝会のときに毎回絵本を読もうと決め読んでいました。私が全校朝会で読めなかった「てん」という本に関わりまして、教職研修の2022年2月号に、静岡大学教職大学院教授の武井さんという方がたまたまこの本について書かれていましたので、ご紹介させていただきたいと思います。作者はピーターレイノルズさんです。訳は先週お亡くなりになりました谷川俊太郎さんです。谷川さんは校歌の作詞もされており、中標津東小学校の校歌も谷川さんの作詞です。宇宙の話まで出てくる壮大な校歌です。

主幹通信の下段をご覧ください。この小さな話はさまざまな角度から読み解くことができますが、先生の働きかけのしかたとして、言葉ではめるのではなく、「額に入れて飾った」というところにこのストーリーの醍醐味があるのではないかと筆者は考えます。それはコメントをよせてほめるのとは違います。みなさんちょっとその情景を想像してみてください。画用紙に書かれた点を人が見るとき視線は黒い点の部分に集まります。ほめてみたところで点は点です。これに対して額に入れて眺めてみるならば、際立つのはむしろ空白の部分であるはずで、ワシテはきっとこの空白を感じることで、点がつさまざまな可能性について想像力を働かせてみたのではないのでしょうか？子どもの活動や作品をほめて元気づけながら動機づけることは大切でしょう。けれども、それは同時に子どもの思考や意欲を特定の方向に限定し狭めていくことでもあります。たとえば「この絵は本物そっくりだね」とほめれば、それは同時に子どもにとって「写実的な表現こそが価値あるもの」という評価が下されたことを意味し、以降は抽象的な表現を控えるようになるかもしれません。とすれば、できるだけ余計な色をつけずに子どものあり方を受け入れることができれば、子どもの成長の方向性はより自由になります。その究極のかたちが額縁によって「空白」を称えることだったのではないのでしょうか？ちょっと大げさに聞こえるかもしれませんが、「人をして未知の領域へと誘う」のが空白の力です。この「空白」という考え方こそが、とくに今後さらに強調されていくことが想定される創造性の教育にとっては欠かすことのできない視点であり、また現在の教育論議のなかでも最も欠けているところなのではないかと筆者は考えています。「空白」という教育資源「教育」とは第一義的には社会的に価値づけられた方向に対象（児童・生徒）の変化を促していく働きかけにほかなりません。日本では学習指導要領

によってその内容が定義されています。だから「問いに対して望まれる解答を出す」というところに、教育活動全体のかなりの部分が占有されることは、ある意味必然です。けれどもこのプロセスは今後どんどんAIに取って代わられていくでしょう。そうした今後の社会変化が意識されているからこそ、昨年まとめられた中教審答申の『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」のなかで「正解主義」や「同調圧力」への偏りからの脱却が謳われています。しかしこのことは、そう容易いことではないと筆者は考えています。学校教育には評価がつきもので、評価のためには望ましきの「尺度」が必要となるからです。このこと自体は課題をオープンエンドにしたりループリックを使ったりしたところで変わりません。ではどうしたら、人は「正解主義」の呪縛から解放されるのでしょうか？これを考えるときにこそ必要となるのが、この本の「空白」という発想であると筆者は考えています。この話のなかでワシテは、自分の描いた点を拡大して2次元にしてみたり、色という概念を持ち込んだり、対象と背景と入れ替えたりして、点の既成概念を解体して新しい点の発想を生み出していきました。創造のプロセスにはこのように「既存の組み合わせから解き放たれる」というプロセスが不可欠です。その機会を生むのが「望ましき」の圧力から自由になる時間・空間としての「空白」です。もっとも、空白をつくるということは、子どもの意思に任せて好きな活動をさせておけばよいというのとは違います。黙っていても、また考えないようにしていても、私たちの心は何かを追ってしまいます。だからいい塩梅で空白をつくろうとする意図的な努力は、やはり必要なのではないかと筆者は考えています。スマホをはじめ私たちの脳が、空白の侵食を目論むメディアの脅威に常時さらされている今日であれば尚更のことです。近年の脳科学研究でも、ぼんやりした状態の脳が行っている神経活動であるデフォルト・モード・ネットワーク（DMN）の働きが「創造性」と深く関係していることが指摘されています。最近注目されているマインドフルネス瞑想なども、生活に空白を創る一つの試みであると言えるでしょう。せわしない日常をたまには括弧に入れて、額縁で囲われた「空白」をつくってみることは、子どもの学校生活においても、また私たち自身の生活においても、ときには必要なのではないのでしょうか？「空白の意義」を考えさせられる本でした。

もう1点は11月6日に開催しました、第2回羅臼町特別支援教育研修会のアンケート結果です。あおい子ども発達相談センターの丸山先生に講演をしていただきました。今回は演習を若干入れていただいたことにより、非常に高いアンケート結果となっています。グループワークもありましたので、より分かりやすかったのではないかと思います。今後も丸山先生にはグループワークを入れていただくよう頼んでおきたいと思いました。自閉スペクトラムの理解に関わる基本的な内容でしたので、非常に参考になりました。以上です。

○石崎教育長

ただいま教育指導主幹通信について説明がありました。ご確認ご質問等ありましたらお願いいたします。

○全委員

確認、質問等は特になし。

○石崎教育長

事務局から全体を通して連絡報告等ありましたらお願いします。

○学務課長

お配りした資料をご覧願います。先ほど教育長からもありましたが、名称の選考委員会を設置させていただいております。1校1園化の今後の予定について報告をすることになりました。議員懇談会は12月6日、町内会長会議については12月20日にそれぞれ予定されており、お配りした資料で説明したいと思います。前段はこれまでお話ししてきたことを再度記載しています。羅臼小学校の校舎を活用しますということと、新たな校名・園名をつけて、施設一体型の幼小連携校にすることを記載しています。下段には統合に向けた今後の予定ということで、名称等の選考委員会を設置しまして、来年1月から制作を開始したいと思っています。6月には校名・園名を決定いたしまして、それをもって校章・園章のデザインの募集をかけ、12月末までに校章・園章のデザインを決定したいと思っています。併せて年内に校歌・園歌も完成していきたいと考えており、3月には校旗・園旗を完成させ、校章・園章の設置作業を行い、4月に新小学校・新幼稚園がスタートするというスケジュールを予定しています。2ページは、閉校・閉園、開校・開園、施設改修スケジュールです。左側に記載しました閉校・閉園記念事業ですが、先般、校長先生、園長先生とお話をさせていただきました。式典はそれぞれ協賛会というところで、学校、PTA、地域のコーディネーター、町内会等々で設立をしていただいて、協賛会を設立するかどうかも含みますが、記念事業をどのように実施するのか、これまでは記念誌の発行や偲ぶ会といった催しを行ってきた経過がありますので、協賛会で検討していただきたいと思っています。中央の欄は、改修①・②ということで記載しています。先ほどの議案の中で債務負担行為のお話をさせていただきましたが、12月の定例議会で債務負担行為を行いまして、年明けの2月には入札ができるのではないかと考えています。4月からそれぞれ着手をして、改修①の羅臼小学校の2階3階の児童用トイレの改修については2月までに完了させ、改修②の幼稚園につきましては設計を着手しまして来年の秋冬頃までに完了し、工事費の債務負担行為補正をいたしまして、工事入札・工事着手をして、令和9年2月の完了という流れを組んでいます。右側の式典の関係ですが、開校式典については令和8年4月に新小学校が開校しますの

で開校式典、幼稚園は現羅臼幼稚園に統合になりますのでそこでの開園式典、また、現羅臼小学校へ移転をした際の移転式典については、今後検討していきたいと思っています。3ページは先ほどご説明させていただきました債務負担行為の内訳となっております。羅臼小学校トイレ改修工事では、便器の取り替え、電源、内装等の大工工事等も含め総額で20,515千円です。北海道の北方基金という補助金を申請しているところでもあります。幼稚園の実施設計につきましては、どのような改修をするかという部分を検討し、実施設計を進めていきたいと思っております。幼稚園の実施設計についても北海道の北方基金補助金を活用する予定です。このような内容を議員懇談会と町内会長会議でご説明させていただきたいと考えておりますので、ご承知おきいただきたいと思っております。以上です。

○石崎教育長

1校1園化の今後の予定について、確認等ありましたらよろしくお願い致します。

○全委員

確認等は特になし。

○石崎教育長

スケジュールと改修工事等の内訳が記載されていますので、後程しっかりと確認していただければと思います。

その他、事務局から報告等がありましたらお願いします。

○学務課長

第14回定例教育委員会につきましては12月18日午後1時30分を予定しておりますのでよろしくお願い致します。以上です。

○石崎教育長

委員の皆さんからが全体をとおしてご意見等ありましたらよろしくお願い致します。

○全委員

意見等は特になし。

○石崎教育長

予定されていた会議日程は全て終了しました。本日は大変お疲れ様でした。